



平成 20 年 6 月 4 日

各 位

会 社 名 タカノ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 鷹野 準
 (コード番号 7885 東証第一部)
 問い合わせ先 取締役企画室長 白井俊行
 (TEL 0265-85-3150)

(訂正)平成 20 年 3 月期決算短信の一部訂正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 9 日付で開示いたしました「平成 20 年 3 月期決算短信」に一部訂正がありますので、お詫びいたしますとともに、下記のとおり訂正させていただきます

記

. 修正理由

会計監査人と連結財務諸表等、財務諸表等の精査を進めていく過程において一部訂正事項が判明いたしましたので訂正を行うものであります。

. 訂正内容 (訂正箇所は下線を付して表示しております。)

1. (13 ページ) 平成 20 年 3 月期決算短信 添付資料 4 . 連結財務諸表 (1) 連結貸借対照表

(訂正前)

		前連結会計年度 (平成 19 年 3 月 31 日)		当連結会計年度 (平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)
(資産の部)						
流動資産						
流動資産合計		24,345,661	66.6	23,538,307	66.7	<u>807,354</u>

(訂正後)

		前連結会計年度 (平成 19 年 3 月 31 日)		当連結会計年度 (平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)
(資産の部)						
流動資産						
流動資産合計		24,345,661	66.6	23,538,307	66.7	<u>807,354</u>

2. (15 ページ) 平成 20 年 3 月期決算短信 添付資料 4. 連結財務諸表 (2) 連結損益計算書

(訂正前)

		前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	増減 (千円)
営業外収益						
1. 受取利息		35,755		53,659		
2. 受取配当金		20,106		23,805		
3. 為替差益		4,939		-		
4. 研究開発助成金		15,000		-		
5. その他		42,547	118,348 0.4	33,088	110,554 0.5	<u>7,794</u>

(訂正後)

		前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	増減 (千円)
営業外収益						
1. 受取利息		35,755		53,659		
2. 受取配当金		20,106		23,805		
3. 為替差益		4,939		-		
4. 研究開発助成金		15,000		-		
5. その他		42,547	118,348 0.4	33,088	110,554 0.5	<u>7,794</u>

3. (19 ページ) 平成 20 年 3 月期決算短信 添付資料 4. 連結財務諸表 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

		前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)	対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)	増減 (千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産除売却損		14,742	<u>111,531</u>	
<u>その他負債の減少額</u>		99,273	<u>73,050</u>	

(訂正後)

		前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)	対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)	増減 (千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産除売却損		14,742	<u>37,874</u>	
<u>その他負債の増加額 (減少額)</u>		99,273	<u>606</u>	

4. (22 ページ) 平成 20 年 3 月期決算短信 添付資料 4. 連結財務諸表 連結財務諸表に関する注記事項 (連結損益計算書関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)								
1	1 減損損失 当連結会計年度において、当社グループは以下の資産について減損損失を計上しております。 <table><tr><th>場所</th><th>用途</th><th>種類</th><th>減損損失</th></tr><tr><td>大韓民国 京畿道安山市</td><td>遊休資産</td><td>建物及び構築物</td><td>26,318 千円</td></tr></table> 当社グループは、事業所単位および遊休資産にて資産のグルーピングを行っております。 上記資産は、今後の使用が見込めないことから減損損失を認識いたしました。 なお、当該資産の回収可能価額は使用価値を零として減損損失を測定しております。	場所	用途	種類	減損損失	大韓民国 京畿道安山市	遊休資産	建物及び構築物	26,318 千円
場所	用途	種類	減損損失						
大韓民国 京畿道安山市	遊休資産	建物及び構築物	26,318 千円						

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)								
1	1 減損損失 当連結会計年度において、当社グループは以下の資産について減損損失を計上しております。 <table><tr><th>場所</th><th>用途</th><th>種類</th><th>減損損失</th></tr><tr><td>大韓民国 京畿道安山市</td><td>遊休資産</td><td>建物及び構築物</td><td>26,318 千円</td></tr></table> 当社グループは、事業所単位および遊休資産にて資産のグルーピングを行っております。 上記資産は、今後の使用が見込めないことから減損損失を認識いたしました。 なお、当該資産の回収可能価額は正味売却価額により測定しており、正味売却価額を零として評価を行っております。	場所	用途	種類	減損損失	大韓民国 京畿道安山市	遊休資産	建物及び構築物	26,318 千円
場所	用途	種類	減損損失						
大韓民国 京畿道安山市	遊休資産	建物及び構築物	26,318 千円						

5. (23 ページ) 平成 20 年 3 月期決算短信 添付資料 4. 連結財務諸表等 (セグメント情報) a. 事業の種類別セグメント情報 当連結会計年度 (自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 20 年 3 月 31 日)

(訂正前)

当連結会計年度 (自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 20 年 3 月 31 日)

	O E M事業 (千円)	エレクトロ ニクス関連 事業 (千円)	その他の事 業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	11,709,785	9,136,353	1,370,326	22,216,465	-	22,216,465
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,014	247	869,236	875,498	(875,498)	-
計	11,715,799	9,136,600	2,239,563	23,091,963	(875,498)	22,216,465
営業費用	11,395,097	8,925,971	2,195,574	22,516,643	(910,409)	21,606,234
営業利益	320,701	210,629	43,989	575,320	34,910	610,230
. 資産、減価償却費及び資本的 支出						
資産	10,554,800	13,196,398	1,775,376	25,526,575	9,787,913	35,314,489
減価償却費	313,940	235,568	21,635	571,144	(9,474)	561,669
資本的支出	558,826	121,457	8,951	689,234	(454)	688,780

(訂正後)

当連結会計年度 (自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 20 年 3 月 31 日)

	O E M事業 (千円)	エレクトロ ニクス関連 事業 (千円)	その他の事 業 (千円)	計 (千円)	消去又は全 社 (千円)	連結 (千円)
. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	11,709,785	9,136,353	1,370,326	22,216,465	-	22,216,465
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,014	247	869,236	875,498	(875,498)	-
計	11,715,799	9,136,600	2,239,563	23,091,963	(875,498)	22,216,465
営業費用	11,395,097	8,925,971	2,195,574	22,516,643	(910,409)	21,606,234
営業利益	320,701	210,629	43,989	575,320	34,910	610,230
. 資産、減価償却費、減損損失 及び資本的支出						
資産	10,554,800	13,196,398	1,775,376	25,526,575	9,787,913	35,314,489
減価償却費	313,940	235,568	21,635	571,144	(9,474)	561,669
減損損失	-	26,318	-	26,318	-	26,318
資本的支出	575,468	104,814	8,951	689,234	(2,875)	686,359

6. (24 ページ) 平成 20 年 3 月期決算短信 添付資料 4. 連結財務諸表等 (セグメント情報) a. 事業の種類別セグメント情報 当連結会計年度 (自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 20 年 3 月 31 日)

(訂正前)

(注) 4. 会計方針の変更

当連結会計年度 (自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 20 年 3 月 31 日)

有形固定資産の減価償却の変更

「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」に記載のとおり、当連結会計年度より、当社及び国内連結子会社は法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更に伴い、当連結会計年度の営業費用は、「O E M 事業」が 54,739 千円、「エレクトロニクス関連事業」が 18,237 千円、「その他の事業」が 2,363 千円増加し、営業利益が同額減少しております

(訂正後)

(注) 4. 会計方針の変更

当連結会計年度 (自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 20 年 3 月 31 日)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この結果、従来の方法によった場合と比較し、減価償却費は「O E M 事業」で 12,540 千円、「エレクトロニクス関連事業」で 14,009 千円、「その他の事業」で 206 千円増加しており、資産は「O E M 事業」で 12,540 千円、「エレクトロニクス関連事業」で 14,009 千円、「その他の事業」で 206 千円減少しております。営業費用は「O E M 事業」で 11,900 千円、「エレクトロニクス関連事業」で 12,553 千円、「その他の事業」で 199 千円増加し、営業利益がそれぞれ同額減少しております。

5. 追加情報

当連結会計年度 (自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 20 年 3 月 31 日)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産について、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の 5 % に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の 5 % 相当額と備忘価額との差額を 5 年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。この結果、従来の方法によった場合と比較し、減価償却費は「O E M 事業」で 45,281 千円、「エレクトロニクス関連事業」で 6,151 千円、「その他の事業」で 2,239 千円増加しており、資産は「O E M 事業」で 45,281 千円、「エレクトロニクス関連事業」で 6,151 千円、「その他の事業」で 2,239 千円減少しております。営業費用は「O E M 事業」で 42,838 千円、「エレクトロニクス関連事業」で 5,684 千円、「その他の事業」で 2,163 千円増加し、営業利益はそれぞれ同額減少しております。

7. (27 ページ) 平成 20 年 3 月期決算短信 添付資料 5 . 個別財務諸表 (1) 貸借対照表

(訂正前)

		第 54 期 (平成 19 年 3 月 31 日)		第 55 期 (平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)
固定資産合計		12,540,418	35.9	<u>12,076,504</u>	35.5	463,913
資産合計		34,953,638	100.0	33,988,805	100.0	964,833

(訂正後)

		第 54 期 (平成 19 年 3 月 31 日)		第 55 期 (平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)
固定資産合計		12,540,418	35.9	<u>12,076,505</u>	35.5	463,913
資産合計		34,953,638	100.0	33,988,805	100.0	964,833

8. (30 ページ) 平成 20 年 3 月期決算短信 添付資料 5 . 個別財務諸表 (2) 損益計算書

(訂正前)

		第 54 期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)		第 55 期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	増減 (千円)
販売費及び一般管理費						
3 . 販売手数料		124,566		<u>62,015</u>		
10 . 退職給付費用		50,720		<u>40,994</u>		
11 . 役員退職慰労引当金繰 入額		12,150		10,450		
12 . 減価償却費		62,037		63,429		
13 . 研究開発費		517,943		<u>427,569</u>		
14 . 支払手数料		127,964		166,796		
15 . その他		395,068	2,802,263	<u>435,571</u>	2,530,507	271,756

(訂正後)

		第 54 期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)		第 55 期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比		
区分	注記 番号	金額 (千円)		百分比 (%)	金額 (千円)		百分比 (%)	増減 (千円)
販売費及び一般管理費								
3 . 販売手数料		124,566			<u>62,885</u>			
10 . 退職給付費用		50,720			<u>40,948</u>			
11 . 役員退職慰労引当金繰入額		12,150			10,450			
12 . 減価償却費		62,037			63,429			
13 . 研究開発費		517,943			<u>427,615</u>			
14 . 支払手数料		127,964			166,796			
15 . その他		395,068	2,802,263	11.1	<u>434,701</u>	2,530,507	12.2	271,756

9. (31 ページ) 平成 20 年 3 月期決算短信 添付資料 5. 個別財務諸表 (2) 損益計算書

(訂正前)

		第 54 期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)		第 55 期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	増減 (千円)
特別損失						
1. 固定資産除却損		4,928		<u>29,313</u>		
6. 製造設備撤去費用		-		<u>73,657</u>		
7. 貸倒引当金繰入額		335,299		-		
8. 投資損失引当金繰入額		40,000		-		
9. 製品補修損失		37,848		-		
10. 棚卸資産評価損		136,369	557,132	-	198,874	358,257
			2.2		1.0	

(訂正後)

		第 54 期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)		第 55 期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
区分	注記 番号	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	増減 (千円)
特別損失						
1. 固定資産除却損		4,928		<u>102,970</u>		
6. 貸倒引当金繰入額		335,299		-		
7. 投資損失引当金繰入額		40,000		-		
8. 製品補修損失		37,848		-		
9. 棚卸資産評価損		136,369	557,132	-	198,874	358,257
			2.2		1.0	

以上